

感染症情報 10月18日～24日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	661例(堺市	27例)
②感染性胃腸炎	460例(堺市	42例)
③ヘルパンギーナ	236例(堺市	23例)
④突発性発疹	69例(堺市	3例)
⑤溶連菌感染症	66例(堺市	1例)

が報告された。前週比、4.2%減の1,562件の報告数であった。手足口病が府下で5%増、堺市で前週52例→今回27例であった。大阪府下の11ブロック中、2ブロックで警報レベル基準値5を超えている。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて12%減、堺市では前週53例→今回42例であった。ヘルパンギーナが府下で12%増、堺市で前回20例→今回23例であった。溶連菌感染症は府下で37%減、堺市で前週3例→今回1例であった。インフルエンザの報告はなかった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	10/4～10/10	+1,041例、累計201,155例に、
	10/11～10/17	+603例、累計201,755例(原文ママ)に、
	10/18～10/24	+362例、累計202,117例になっていた。
陽性率	10/6～10/12	81,750検査中、921件陽性、陽性率1.1%、
	10/13～10/19	72,218検査中、563件陽性、陽性率0.8%、
	10/20～10/26	72,246検査中、327件陽性、陽性率0.5%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	10/4～10/10	+64例、累計は13,695例であった。
	10/11～10/17	+35例、累計は13,730例であった。
	10/18～10/24	+26例、累計は13,753例(原文ママ)であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では10/24までに13,671例)

陽性率	10/7～10/13	4,861検査中、54件陽性、陽性率1.1%、
	10/14～10/20	2,983検査中、37件陽性、陽性率1.2%、
	10/21～10/27	3,456検査中、15件陽性、陽性率0.4%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。